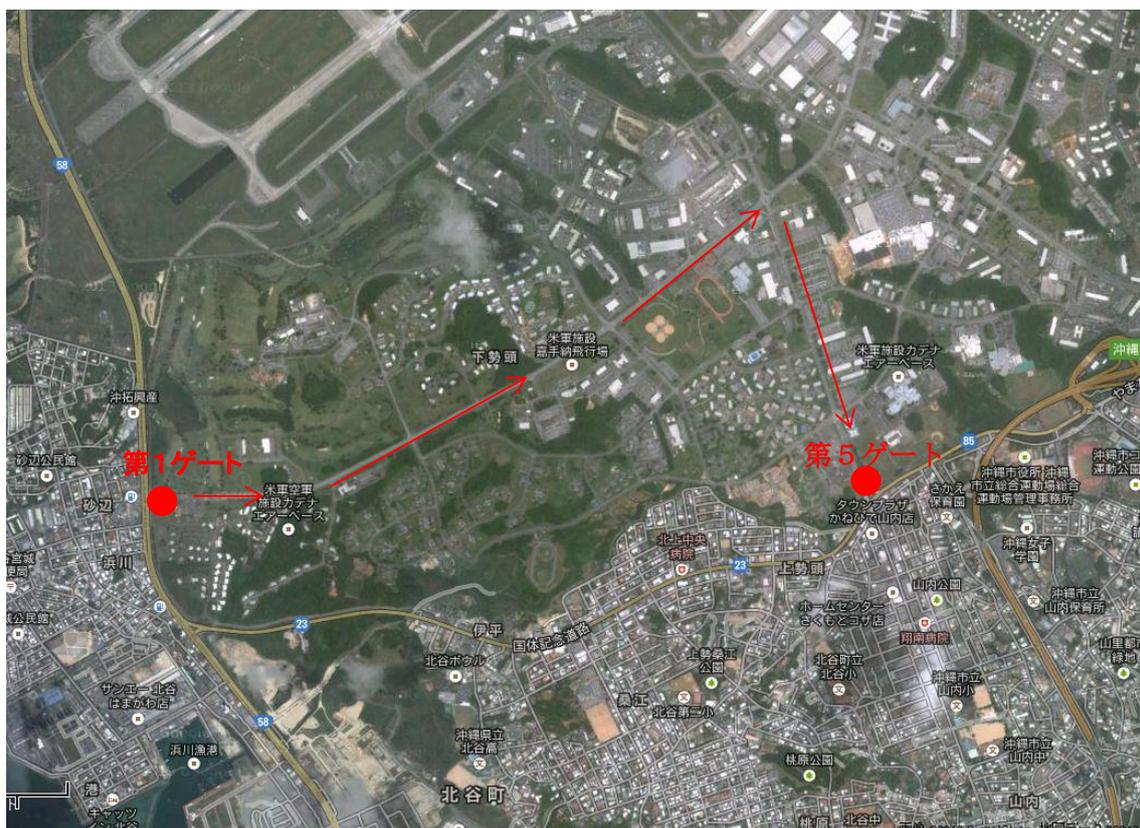


津波災害発生時等に米軍嘉手納基地を避難路として開放する内容の協定を締結しました。

野国昌春北谷町長と在沖米国空軍第 18 航空団のジェイムズ・ヘカー准将が、津波災害の発生時などに米軍嘉手納基地を避難路として開放する内容の協定を締結しました。

避難ルートは、国道 58 号沿いの第 1 ゲートから入り、県道 23 号沿いの第 5 ゲートまでの間です。

締結式において、野国町長は、「西海岸は、海拔 0 から 3 メートルの低地であり、災害時は早めに高台に避難しないといけない。協定で地元自治会も安心できる。」旨の感謝の言葉を述べました。



※ 赤矢印が避難経路

